

# 大妻同窓会新潟会報



## ご挨拶

一般財団法人大妻コタカ記念会

会長 井上小百合

大妻同窓会新潟の会員の皆様にはお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

総会では皆様にお会いすることが出来、また、「あなたの知らない大妻の歴史」の映像を見ながら、学生時代を振り返り、ともに懐かしい時間を持つことが出来ました。お世話になりました。

大妻コタカ先生が亡くなられて早50年の歳月が流れました。当時学生としてご葬儀に立ち会われた方もいらっしゃることでしょう。私の中学高校の時にはコタカ先生はおみ足が悪いために脇を支えられていらっしゃいましたが、いったん演台の前にお立ちになると凛とした大きなお声でお話になる姿、声は未だに脳裏に焼き付いています。

良馬先生、コタカ先生が「将来は総合大学に」と描いておられた理想は、コタカ先生ご存命中に狭山台校開校(平成27年3月閉校)を端緒にして、その後の多摩校開校に至り、現在では、大学は5学部1短期大学部を擁し、大学、高校、中学に通う学生生徒は約1万人という関東では最大数の学校になっています。そして、高校生の通いたい女子大学のランキングでは常に上位に数えられるほどになってお

り、さぞや泉下の良馬先生、コタカ先生とも安堵なさっておられることでしょう。

コタカ先生が残された数々の言葉を記念会では日めくりカレンダーにして、記念会会員の方にお渡しいたしました。

先日ふと手にした「論語」の中に『君は君たり、臣は臣たり、父は父たり、子は子たり』という一文がありました。つまり、君子は君子らしく、家臣は家臣らしく、父は父らしく、子は子らしく、ということで日めくりにも収めてあり、多くの卒業生の心に残っている言葉である「らしくあれ」というコタカ先生の教えと同じであることを知り、とても感動しました。コタカ先生は、さらに「らしくある」ためにはそこにキラリと光る個性がなくてはならないとおっしゃっています。

私が記念会でこの役割を担って、多くの卒業生の皆様と接する機会を持ちました。卒業後、それぞれにコタカ先生の教えを胸に、各方面で「自分らしさ」を發揮して、世のため人のために努めておられる方がなんとたくさんいらっしゃることか。

この教えも、コタカ先生没後50年の今もなお生き続けているものの一つでしょう。そして、この先もコタカ先生の教えが生き続けていってほしいと切に願うものです。

大妻同窓会新潟が着実な歩みを続けられることをご祈念申し上げます。



## ご挨拶

大妻同窓会新潟代表 渡邊美栄子

令和2年を迎える3月。日1日と日が長くなつてき気持も一緒に明るくなる時期であるはずが、世界情勢の不安定化により、なかなか難しい年になりそうです。早い終息を祈るばかりです。そんな中、会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。平素より、当同窓会に対する皆様方からの深い理解とご協力に心より御礼申し上げます。昨年は令和となり元号が変わるという節目でございましたが、この令和の時代も元号のように、空気美しく風柔らかな、平和で幸せな時代となることを心から願っております。

さて、大妻同窓会新潟も令和元年7月7日には無事第37回総会を開催することが出来ました。大妻コタカ記念会様より井上小百合会長がお見えになり、「あなたの知らない大妻の歴史」を自ら解説してくださいり、より深くスライドの意味を理解することが出来、それぞれの時代に思いを馳せ、

とても良い時間を共有させて頂きました。また、それに先立ち5月26日には、新潟市のアトリエ・ドルチェ様にて「薔薇園散策＆紅茶のレッスンⅡ」を開催し、美しい薔薇に囲まれ、美味しいお菓子と紅茶を頂き勉強することができました。

同窓会の意義を思う時、同じ学舎で学んだ者同士の一體感の中でご縁をさらに育むということがあります。実は様々な素晴らしい人生経験を積んだ会員の皆様が沢山いらっしゃるはずです。この同窓会で話したこと、聞いたこと、行事で経験したこと、全てがこれからの私達の人生の豊かさにつながることと思います。日々の生活だけでなく、時にはビジネスやライフワークを見つけるヒントにもなり得ます。しかしその為には先ずひとりでも多くの会員の皆様同士が出会う機会を持つことが大切です。今年は必ず総会や行事でお会いしましょう。初めてでも全く問題なく、気兼ねなく過ごす事ができます。一同首を長くして、心より期待に胸を膨らませ、皆様とお会いすることを楽しみにしております。

## 【コタカ先生からの言葉より】

### 1 恥を知れ

大妻家の家訓を大正六年に校訓として制定。他人に対して言うのではなく、自分の心に問いかける言葉。自分を高め、自分の「良心」に対して「はづる様な行いをしてはならない」と自分を戒め律する言葉。

### 2 らしくあれ

人間らしい人間、女性らしい女性、そしてあくまでも自分らしい個性を持った自分を養い育てていきたいものです。身を変じてその都度それらしくなるにしても、それは外に現れた化身であって、根本にはいつも変わりなく輝いているところの個性がなければなりません。まずは立派な個性を作りつつ、それが立場に応じ時に従つて「らしく」現れるようにしたいものです。

### 3 日々の誓い

コタカ先生は毎朝の日課として、次の言葉を心に誓っていました。

- 今日一日腹を立てぬこと
- 今日一日不平を言わぬこと
- 今日一日人の悪口を言わぬこと
- 今日一日何事にも感謝すること

(一般財団法人大妻コタカ記念会 平成30年9月発行「コタカ先生からの言葉」より)

＊＊＊時代を越えて私達の心に響くコタカ先生のお言葉の数々。大妻の卒業生として大切にしたいですね。＊＊＊

## 【第37回総会が開催されました】

(平成30年7月7日午前11時30分～於アートホテル新潟)

### \*同窓会だより

昭和60年短期大学部被服科卒 土田 雅代  
令和となり、最初の総会となる第37回新潟総会が7月7日アートホテル新潟にて開催されました。今年も渡邊会長のご尽力により大妻の歴史を映像で拝見することができました。今年度は大妻コタカ記念会の井上会長にお越しいただき私達の知らないコタカ先生のエピソードや現在の大学、校舎の様子などをスライドを見ながらご説明していただきました。非常にわかりやすく、大変興味深いお話ばかりで参加者一同感激の上映会となりました。この後、皆様との会食は久しぶりにご参加下さった方ともお話しでき、和やかで楽

しいひと時を過ごす事ができました。また来年もお会いできると嬉しいです。



## 【会員の皆様より】

### \*大妻の想い出 市ヶ谷加賀寮\*

昭和50年短期大学部食物栄養卒 石井玲子

大妻の想い出と言えば加賀寮での2年間の毎日ですね。お部屋は2年生のお姉様ともう1人の1年生との3人部屋。お姉様のお友達が毎晩のように部屋を訪れます。私達は2段ベッドの中から目をキラキラさせながらそれを眺めニコニコしながら聞いていました。

部屋にはコンセントが無いのでトランジスタラジオを3台ならべて、迫力あるサウンド?を楽しんだのです。食事当番(皿洗いですが)の時は誰よりも先に出来たて熱々の食事を食べる事が出来るので、400人分からの皿洗いの大変さも吹き飛んだものです。

そうそう、2年生の時、寮長をやりました。役員は全て友達で固めて「お友達内閣」でした。そんな友達と部屋が上下になった時は、窓の外から2階と3階にヒモを渡し、両端に鈴を付けて用がある時は引っ張るのですが、窓を開けている夏限定の呼鈴でした。

寮の真ん前に露店風の通称「闇屋さん」というお店があり、お菓子や野菜を売っていました。門限の8時を過ぎると窓からざるを投げてお菓子を買う人がいたとか。本当にそんなワザができたのでしょうか。

楽しかった想い出がどんどん出て来ます。もう45年も経っているのに。

## 薔薇園散策＆紅茶のレッスンⅡが開催されました

令和元年となりまもなくの良いお天気に恵まれた5月26日、新潟市西区のアトリエドルチェにて、藤田まゆみ先生による、薔薇園散策＆紅茶のレッスンⅡが開催されました。手入れの行き届いた見事なお庭の薔薇はとにかく美しく、写真で紹介している薔薇は本当に一部です。別世界に迷い込んだ様な素晴らしさでした。

紅茶のレッスンに参加して 昭和59年 家政学部被服課卒 山田邦子

昨年のレッスンが好評だった事、薔薇園が必見！とのことで開花に合わせて5月26日に開催されました。お薦めだけあり、一面に漂う高貴な香り♪無数の薔薇の花！ウェルカムティーでお出迎え頂き気分は最高でした。更に大好きなアールグレイの登場。自分では買えないであろう高級茶葉の飲み比べ、感動でした。二度目の参加ということもあり参加者の皆様とリラックスした楽しいひと時を過ごすことが出来ました。藤田先生にご用意頂いた伝統菓子やデザート、思いっきり堪能できました。今回の会を開催して下さった渡邊様・土田様に感謝いたします。



## H30年度活動報告

開催日	時間	場所	活動名
4月22日	10:00～12:00	燕三条ワシントンホテル	理事会
7月8日	10:00～11:00	アートホテル新潟	理事会
7月8日	11:30～15:00	アートホテル新潟	総会・懇親会
8月26日	11:30～14:30	アトリエ・ドルチェ	紅茶のレッスン
1月16日		書面にて確認	理事会
3月31日	10:00～12:00	PROM新潟 県央イオン	理事会

## 平成30年度決算書

自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日

収入の部 単位：円

項目	予算額	決算額	増減	備考

## 一般財団法人大妻コタカ記念会のHPもご覧ください

<https://www.otsuma-kotaka.or.jp>

大妻コタカ記念会は、学校法人大妻学院の設置する学校の卒業生及び大学生・高等学校生徒で構成される団体です。明治41年大妻学院創立の後、創立者の大妻コタカ先生とご夫君の大妻良馬先生は大正10年に「大妻同窓会」を設立し、コタカ先生は終生、会長として全国の多くの同窓生の、いわば生涯学習のために、多くの事業を行ってこられました。コタカ先生ご逝去の後、「大妻同窓会」は大妻コタカ先生のお名前を永久に残し、ご遺志を継承すべく、「財団法人大妻コタカ記念会」の設立を文部省に申請しました。大妻コタカ記念会が普通の同窓会の事業の他に、社会の福祉や文化の発展に役立つ公益のための活動ができるものと認められ、昭和49年5月にその認可を得たのです。大妻コタカ記念会は、同窓生相互の親睦をもとに、公益法人としての活動に尽力しております。

## 【会費の納入について】

卒業生は会費を納めていただく事により、大妻コタカ記念会の会員になります。記念会から会報や会誌が送られてこなくなった方は会費が切れている方です。下記の方法で会費をお納めください。

●年会費は2000円です。何年分でも納入できます。

●会費の切れていた期間はさかのぼって納めなくても大丈夫です。納めてくださった年から有効となります。

●会費の納入方法はこちらです。

郵便振替 郵便局備え付けの払込取扱票で 口座番号…00170-8-48936 加入者名…一般財團法人 大妻コタカ記念会 通信欄に下記の事項を記入してください。

現氏名（ふりがな）改姓の場合は旧姓も

卒業の学科、専攻、クラス

卒業年（卒業年度ではなく〇年〇月卒業と）

生年月日（同姓同名が多いため）

現住所、電話番号、eメールアドレス

## 大妻同窓会新潟へのお誘い

記入事項：①姓名（旧姓も）②住所 ③電話番号  
④卒業年・学部・科を記入してください。

## 第38回（令和2年度）定期総会のご案内

日時：令和2年5月10日（日）開会11時30分（受付11時開始）閉会15時頃 会場：アートホテル新潟 新潟市中央区笹口1-1-1プラーカ1 Tel: 025-240-1111

以上で予定しております。（やむを得ない事情がある場合、変更の可能性がございます。）

詳細はご案内をご覧ください。

お陰様で毎年開催される定期総会も令和2年で第38回を迎える事となりました。総会後の懇親会では様々な世代の皆様が集い、心温まるひとときを過ごしております。是非ともご参加ください。

## 大妻同窓会新潟会費納入のお願い

◎1年分の会費 1,000円 入会金 1,000円  
入会を希望される方・お忘れの方は、下記に振り込んでくださいますようお願いいたします。

加入者名：大妻同窓会新潟  
郵便振替番号：

## 編集後記

お陰様でなんとか第9号を発行することができました。これもひとえにいつもに協力くださる会員の皆様の深い理解の賜物と心より感謝申し上げます。今回は行事のご報告、ご案内とともに、コタカ先生のお言葉や会員の方の大妻の想い出などを語っていました。広く皆様の感觸など、いつでもお待ちしております。お気軽にお問い合わせ、お送りください。お手紙、メール、SMSなど一言でも、いつでもお待ちしております。